

平成27年度 事業報告書

目 次

第 1	総括	1
第 2	重点推進項目別の概況	1
第 3	事業別の実施状況	
	■法人運営部門	3
	■地域福祉活動推進部門	7
	■福祉サービス利用支援部門	19
	■その他の事業	22
	■介護保険事業所における事業	22
	■南 6 地域包括支援センターにおける事業	23
	■養護老人ホーム愉和荘における事業	24

平成27年度熊本市社会福祉協議会事業報告

第1 総括

地域社会においては、少子高齢化の急速な進展、孤立や貧困問題の深刻化や多発する自然災害を背景に福祉課題は年々と複雑・多様化しております。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が始まり、今後の社会的孤立防止に向けた取り組みなどについて、社協が果たす役割の重要性がこれまで以上に求められ、福祉課題の解決に向けた支援や仕組みづくりを進めていく必要があります。

このような状況を踏まえて、平成27年度は、第3次地域福祉活動計画に基づき、「住民主体による地域福祉活動の推進」「地域みんなで支えあう環境づくりの推進」「みんなの暮らしを支える仕組みづくりの推進」を重点目標とし、事業推進を図りました。

また、社会福祉法人としての財政基盤強化を図るため、財政基盤計画の策定に向け、計画書の骨子作成並びに外部より専門委員を入れた財政基盤検討委員会を開催し、計画書の策定に向けた取り組みを進めました。

さらには、平成27年度も「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」の更なる発展に向けて、校区社協・民児協をはじめ行政や福祉関係団体と連携し、各種事業を展開しました。

第2 重点推進項目別の概況

1 法人運営部門

法人運営については、会務の適切な運営に向けて、法人運営の基本会議である理事会・評議員会の他、各種委員会を開催し、円滑な事業の決定及び事業の執行を図りました。

財務については、年々厳しさを増す財政状況のなか、更なる経費節減に努めるとともに社協の重要な財源である、社協会費募集・赤い羽根共同募金運動につきましては、地域住民をはじめ自治会長、各種福祉団体・ボランティア団体・企業等のご協力のもと、社協の自主財源の確保に努めるとともに、財政基盤検討委員会を開催し、財政基盤強化を図るための計画書の骨子を作成しました。

2 地域福祉活動推進部門

平成27年度においては、「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」を基本理念に、住民相互の連携強化、地域福祉活動を担う人材育成、住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくりの3つの柱を中心に取り組みました。

住民相互の連携強化では、校区社会福祉協議会を中心として開催されている「ふれあい・いきいきサロン」の立ち上げ支援や実践者への研修会の開催、「災害時要援護者支援」では要援護者の避難支援体制構築を図るため、地域団体への説明会をはじめ関係機関との連絡調整等様々な支援を行いました。

また、高齢者や障がい者の施設等と「福祉避難所等の設置運営に関する協定」の検証を行い、災害時における避難支援体制の強化を図りました。

住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくりでは、福祉施設を拠点とした地域福祉活動並びにボランティア活動の推進を図り、高齢者の仲間づくりや健康づくり、生きがいつくりの拠点を設置し、日常生活を通じた交流・相談支援の体制づくりを行いました。

平成27年度も地域介護予防の推進のため、「基幹型元気はつらつサロン」事業を展開し、高齢者の心と体の元気づくりのサポートを積極的に行うとともに、次代を担う高校生を対象に、福祉施設等での介護体験や施設利用者との交流を通じて福祉への理解と関心を深めるため高校生ワークキャンプ事業を実施しました。

地域福祉活動を担う人材育成では、市民の自主的な参画や支え合いによる地域づくりを促進するため、地域のニーズに添ったボランティア講座を始め、各種専門的なボランティア養成講座を実施し、ボランティアの育成に努めました。

災害ボランティア事業では、地域住民を対象に「災害ボランティアリーダー研修会」を開催し、災害ボランティアの育成を図りました。また、NPO法人日本防災士会熊本県支部と「災害時における災害ボランティア活動に関する協定」を、また山鹿市と本会で「災害時相互応援協定」の締結を行いました。

さらに、東日本大水害においては、後方支援活動として、災害救援街頭募金活動を実施いたしました。

3 福祉サービス利用支援部門

日常生活自立支援事業においては、認知症の方や精神障がい者等で判断能力が十分ではない方が、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように、行政や地域包括支援センター等関係機関と連携を図りながら事業を推進いたしました。

また、医療・法律・福祉等各分野の専門職から構成される「契約締結審査会」での助言を得ながら、契約者に対して適正で円滑な支援が行えるよう事業の展開を図りました。

成年後見事業においては、昨年度に引き続き「市民後見人養成事業」を開催し、新たに「市民後見人啓発セミナー」を市民向けに開催しました。

さらに、法人後見事業を開始し、法人で後見人等の受任を始めました。

生活福祉資金の貸付事業においては、低所得世帯、高齢者の属する世帯、障がい者世帯等の自立に向けた支援を民生委員・児童委員や他の関係機関との連携を図りながら事業を推進してまいりました。

離職者支援のワンストップサービスとして、臨時特例つなぎ資金、総合支援資金の相談受付を行いました。

貸付件数及び貸付金額は、ここ数年で減少傾向となっておりますが依然として生活困窮者の存在は大きな社会問題です。各関係機関と密に連携を図りながら、相談援助ができるよう努めてまいりました。

また、生活困窮者自立支援事業を熊本市より受託し、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者に対して総合的な相談支援を行って参りました。

第3 事業別の実施状況

法人運営部門

※事業実績参考資料1 ページ参照

I 幅広い協議体としての責任ある運営

1 信頼性の高い事業運営

(1) 理事会

- ア 第1回理事会 平成27年5月22日(金) 出席 14名
- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度事業報告について
 - (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度決算報告について
 - (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
 - (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事及び評議員選出規程の一部改正について
 - (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
 - (カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会処務規程の一部改正について
 - (キ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会公印規程の一部改正について
 - (ク) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
 - (ケ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
 - (コ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について
- イ 第2回理事会 平成27年10月19日(月) 出席 9名
- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会副会長の選任について
 - (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について
 - (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会災害対応型自動販売機設置事業について
 - (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
 - (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
 - (カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会文書取扱規程の一部改正について
 - (キ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会植木支所指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
 - (ク) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会植木支所指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について
 - (ケ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会植木支所指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について
 - (コ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会特定個人情報保護規程の制定について
 - (サ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
 - (シ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会財政基盤計画(案)について
 - (ス) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会常務理事について

ウ 第3回理事会 平成27年11月26日(木) 出席 13名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会の財政状況について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について

エ 第4回理事会 平成28年2月3日(水) 出席 13名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会財政基盤検討委員会規程の制定について

オ 第5回理事会 平成28年3月29日(火) 出席 12名

- (ア) 懲戒免職にした元職員との仮処分申立事件における和解について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
- (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
- (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- (カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成28年度事業計画について
- (キ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成28年度社会福祉事業会計収入支出予算について

(2) 評議員会

ア 第1回評議員会 平成27年5月22日(金) 出席 25名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度事業報告について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度決算報告について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
- (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事の選任について

イ 第2回評議員会 平成27年10月19日(月) 出席 21名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事の選任について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
- (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会財政基盤計画(案)について
- (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会常務理事について

ウ 第3回評議員会 平成28年2月3日(水) 出席 23名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事の選任について

エ 第4回評議員会 平成28年3月29日(火) 出席 25名

- (ア) 懲戒免職にした元職員との仮処分申立事件における和解について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度社会福祉事業会計収入支出補正予算について
- (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成28年度事業計画について
- (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成28年度社会福祉事業会計収入支出予算について
- (カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会役員の選任について

(3) 監査及び指導監査

ア 監査 平成27年5月8日(金)

- ・平成26年度事業報告及び一般会計収入支出決算について

イ 社会福祉施設指導監査 平成27年12月16日(水)

- ・養護老人ホーム指導監査

ウ 指導監査 平成28年2月1日(木)

- ・社会福祉法人指導監査

(4) 委員会

ア	いきいき市民福祉基金運営委員会	3回
イ	ボランティアセンター運営委員会	2回
ウ	生活福祉資金貸付調査委員会	8回
エ	福祉金庫審査委員会	1回
オ	日常生活自立支援事業契約締結審査会	12回
カ	法人後見事業運営委員会	3回
キ	受任調整会議	8回

2 広報

(1) 熊本市社協だより「いきいき福祉すまいる」の発行

<事業内容>

広報紙を発行し、社協事業等の情報提供を行い、福祉意識の啓発に努めました。

- ・発行方法 市内各世帯に配付される生活情報誌「すばいす*spice」の見開き2ページを活用し、本会の広報記事を掲載
- ・発行回数 年2回(第63・64号)

3 各種会議等への参加

<参加状況>

- (1) 平成27年度第1回九社連地域福祉委員会
- (2) 平成27年度九州各県・指定都市社会福祉協議会業務部課長会議
(4月16・17日 熊本市 1名)
- (3) 平成27年度都道府県・政令指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議
(4月23・24日 東京都 1名)
- (4) 第58回大都市社会福祉施設協議会
(7月1日～3日 京都市 1名)
- (5) 平成27年度指定都市社協・民児連連絡会議
(7月22～24日 浜松市 1名)
- (6) 平成27年度九州各県・指定都市社会福祉協議会事務局長会議(前期)
(9月14日 福岡市 1名)
- (7) 第46回九州都市社協連絡会議
(10月28・29日 唐津市 1名)
- (8) 平成27年度熊本県内市社会福祉協議会事務局連絡会議
(11月19・20日 阿蘇市 1名)
- (9) 平成27年度九州各県・指定都市社会福祉協議会事務局長会議(後期)
(2月16日 鹿児島市 1名)
- (10) 平成27年度九州社会福祉協議会連合会理事会
(2月16日 鹿児島市 2名)
- (11) 平成27年度経営基盤強化研究会議
(2月16日 熊本市 2名)

4 職員の人材育成

- (1) 職場内外の課題別専門研修への参加
- (2) 階層別職員研修への参加

<参加状況>

期 日	研 修 名	参加者
5月13日	福祉職員ビジネスマナー研修会	1名
5月15日	市町村社会福祉協議会事務局長研修会	1名
6月8・9日	中堅職員キャリアアップ研修会	1名
6月25日	市町村社会福祉協議会トップセミナー	7名
7月14・15日	初任者キャリアアップ研修会	1名
8月26日	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会	1名
9月15日	第1回社会福祉法人労務研修会	2名
9月29・30日	運営管理職員研修会	1名
11月27・12月18日	地域福祉コーディネーター養成講座	1名
2月2日	地域福祉推進フォーラム	2名

2月18・19日	九社連老人福祉施設協議会施設長研修	1名
2月24日	熊本市社会福祉協議会職員研修会	全職員
3月16日	第2回社会福祉法人労務研修会	3名

5 地域福祉財源の増強

- (1) 共同募金運動への協力
- (2) いきいき市民福祉基金助成事業

<事業内容>

熊本市と熊本市社協が共同出資で創設した基金の運用益を、ボランティア活動等を行う団体等に対し助成しました。

〔受取利息配当金収入に対する助成金支出の状況〕

受取利息配当金収入	4, 409千円
公募による助成金支出	129千円
社協自主事業への助成金支出	6, 639千円

6 財務の強化

- (1) 寄付金及び会員の募集

<事業内容>

寄付金収入のうち、多くの金額を占める香典返し寄付金は、市民の皆さまの善意により寄付をいただきました。また、会費収入におきましては、厳しい社会情勢の中、市民の皆様をはじめ各種団体、企業等のご協力により昨年度と同程度の会費をいただきました。

〔寄付金収入と会費収入〕

寄付金収入	11, 937千円
会費収入	3, 206千円

- (2) いきいき市民福祉基金の運用

<事業内容>

熊本市と市社協が共同出資で創設し、低金利の中で高い収益が期待できる国債等により安全且つ確実な運用を図りました。

地域福祉活動推進部門

※事業実績参考資料1～2ページ参照

I 第3次地域福祉活動計画の策定

1 計画策定の概要

地域における様々な問題や課題解決を図るため、住民や関係団体・機関等と連携・協力しながら、ともに地域での福祉活動をすすめていくことを目的に、第3次地域福祉活動計画（平成27年度～31年度）を策定しています。

本計画においては、互いに補完・補強し合う関係にある熊本市の「地域福祉計画」と共通理念・目的のもと、一体的に推進を行っています。

2 施策の体系

基本理念	市民主体 個人の尊厳・人権の尊重 住民相互の支えあい 市民・事業者・行政の協力と連携
------	---

基本目標	誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり
------	----------------------

活動目標 1	住民主体による地域福祉活動の推進
活動目標 2	地域みんな（日常生活圏域）で支えあう環境づくりの推進
活動目標 3	みんなの暮らしを支える仕組みづくりの推進

II 住民相互の連携強化

1 地域福祉のコーディネート

(1) 校区社会福祉協議会の育成と支援

本会では、94小学校区に設立された校区社会福祉協議会を24か所のブロックに分け、各区事務所(5区)の職員が最新の福祉情報の提供や研修を行い、地域に根ざした様々な地域福祉活動が積極的に推進できるよう支援を行いました。

(2) 熊本市民生委員児童委員協議会との連携強化

熊本市民生委員児童委員協議会の事務局を担い、民生委員・児童委員活動や互助会活動の支援を行い、相互の更なる連携強化を図りました。

(3) ふれあい・いきいきサロンの推進（熊本市受託事業）

<事業内容>

ひとり暮らしの高齢者等と、地域住民（ボランティア等）が、自宅から歩いていける場所に気軽に集い、みんなで話し合いながら活動内容を決め、ふれあいを通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げたり、地域の健康づくり（介護予防）の拠点として機能する活動がふれあい・いきいきサロン活動です。

このサロン活動では、校区社会福祉協議会を中心に地域ボランティアと民生委員・児童委員、地域の福祉・医療機関といった関係者が協力し合い、平成27年度は、88校区486か所で定期的に行われました。本会では、サロン活動を立ち上げる各校区社会福祉協議会に対し、運営の方法や関係機関との調整、ボランティアの確保並びに活動プログラム作成への助言等の支援を行いました。

また、平成27年8月12日（水）の「ふれあい・いきいきサロン実務者研修会」には、511名のボランティアや関係者の参加のもと、サロンの必要性や地域で実践できる介護予防メニューの紹介などを行いました。

[ふれあい・いきいきサロン実施状況]

校区数 88校区

実施箇所 486箇所

(4) 基幹型元気はつらつサロンの運営（ふれあい・いきいきサロンの一環）

<事業内容>

介護リスクの高い高齢者や閉じこもりがちな高齢者を対象に、認知症予防や運動器機能向上、メンタル面の向上を図ることを目的に、熊本市老人福祉施設協議会所属の施設（特別養護老人ホーム13施設）に協力をいただき、月1回のペースで基幹型元気はつらつサロンを実施しました。

<実績>

参加延べ人数 2,473名

(5) 元気づくり応援サポーター養成事業（ふれあい・いきいきサロンの一環）

<事業内容>

基幹型元気はつらつサロンの運営をサポートし、参加高齢者の話し相手や日常生活支援に結びつけるボランティアの養成を行い、高齢者の元気づくりを支援する体制づくりを強化しました。

養成研修会を終了したサポーターが基幹型元気はつらつサロンに参加し、運営のサポートを行っています。

<実績>

登録者数 49名（基幹型元気はつらつサロン参加延べ人数 431名）

(6) ふれあいランチ給食サービス事業

<事業内容>

地域内の見守り活動の一つとして、在宅の高齢者等に対し、給食サービスを提供することで、利用者とボランティアとのふれあいや交流を促進し、高齢者等を地域で見守るネットワークづくりへの支援に繋がっています。

[ふれあいランチ給食サービス実施状況]

校区数 33校区

延べ配食数 19,542食

(7) 災害時要援護者支援事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

災害時に自力で避難が困難な方や情報が伝わりにくい方々を地域で支える避難支援プランを作成し、日頃の見守り活動と連動した支援体制の構築を図っています。

[登録状況]

登録者数 9,663人

プラン完成数 9,221件

ア 災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定

災害が発生した際に、体育館等の一般の避難場所で避難生活が困難な方々を支援するため、高齢者や障がい者施設等の関係機関と災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定を締結しています。

本会は、協定の効率的な運用に向けて、協定者間の連絡調整や福祉避難所から要請があった場合に、看護師等の専門職やボランティアの人材を派遣する役割を担っています。

イ 福祉避難所連携訓練

熊本市が実施する災害医療訓練とあわせ、協定に基づいた、福祉避難所の開設に係る連携訓練を12施設の協力のもと実施しました。

<災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定締結機関>

(ア) 熊本市老人福祉施設協議会

(イ) 熊本県特定施設入居者生活介護事業者連絡協議会

(ウ) 熊本県老人保健施設協会

(エ) 熊本県コロニー協会

(オ) 熊本県身体障害児者施設協議会

(カ) 公益社団法人熊本県精神科協会

(キ) 熊本県知的障がい者施設協会

団体数 7 団体

施設数 1 7 5 施設

収容人数 1, 6 9 6 名

(8)福祉避難所協力員養成事業

災害時における福祉避難所等設置運営に関する協定に基づき、福祉避難所から専門職やボランティア等の人的派遣要請があった際に、迅速かつ効率的に対応できる体制を整え、福祉避難所等での要援護者の避難生活を支援するため、福祉避難所協力員を養成しました。

<実績>

・平成27年度登録者26名（専門職8名）

(9)ジュニアヘルパー養成事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

熊本市内の中学生をジュニアヘルパーとして養成し、登下校や休日等を利用して、地域の一人暮らし等の高齢者宅を訪問し、声かけやお話を行うことにより、見守り活動と世代間交流を行いました。

また、中学生ジュニアヘルパーを経験した卒業生が中心となり、高校生ボランティアサークルKFFを設立し、広報誌の発行や中学生へのアドバイスをを行っています。

〔ジュニアヘルパー実施状況〕

中学校数 34校

登録者数 563名

*平成27年度認知症サポーター養成講座修了者数 258名

〔高校生ボランティアサークルKFF登録状況〕

高校数 19校

登録者数 37名

*広報誌ジュニアヘルパー便り 年2回発行（9月、2月）

(10)区事務所だよりの発行

地域福祉活動の周知を行うことにより、市民一人ひとりが福祉に対する関心を高め、地域活動への参加意欲を促すために各区事務所による「区事務所だより」を発行しました。

(11)災害対応型自動販売機の設置

<事業内容>

個人や企業等の土地・空きスペース等に災害対応型自動販売機を設置させていただき、売り上げの一部を地域福祉活動の支援に活用することにより、地域貢献活動を推進しています。

・設置個所数 13カ所

Ⅲ 地域福祉活動を担う人材育成（ボランティアセンター事業）

※事業実績参考資料3ページ参照

<重点実施事業>

- ・地域のニーズに添ったボランティア事業に伴い、高齢者及び障がい者、生活困窮者等に対するボランティアコーディネートを実施しました。
- ・各区事務所と連携し、災害ボランティアリーダー研修会を実施しました。
- ・ボランティア登録・相談コーナーを熊本市障がい者福祉センター希望荘に設置し、新規ボランティアの発掘とボランティア相談コーナーの充実を図りました。
- ・学生ボランティアを活用したボランティア活動への取り組みと大学と連携した事業展開（災害ボランティア関係）を図りました。

1 地域におけるボランティア活動の推進

(1) ボランティア登録者数

<事業内容>

個人登録者及びボランティア団体、企業・学校等に対し、支援を行うため登録状況の把握に努めました。

〔ボランティア登録数〕

個人登録 453名
グループ登録 22, 187名 (164団体)

(2) ボランティアコーディネートの充実

<事業内容>

様々なボランティアニーズに対応するため、ボランティアコーディネーターが、依頼者と活動者のニーズに合った活動の調整を行いました。

〔ボランティア相談件数〕

来所相談 435件
電話相談 6, 770件

〔ボランティアコーディネート件数〕

依頼数 279件
派遣数 404件

(3) 地域のニーズに添ったボランティア講座

<事業内容>

学校、病院、企業、地域からの依頼に応じて、職員・ボランティアアドバイザーが講師となり、ボランティアに関する講演や体験学習を行い、ボランティア活動の意識向上とボランティア育成及び活動推進を目的に実施しました。(内容：車いす、手話、点字体験学習及び障がいについての講話等)

〔職員派遣回数〕

小学校10回 中学校3回 その他3回

(4) ワークキャンプ事業

<事業内容>

ア 高校生ワークキャンプ事業

次代を担う高校生を対象に、福祉施設等での体験学習、施設利用者とのふれあいを通じて、福祉への関心を深めるとともに、ボランティアに対する意識の高揚を図ることを目的に実施しました。

〔高校生ワークキャンプ参加者数〕

通所型5施設 32名
宿泊型5施設 30名

【参加高校内訳】熊本信愛女学院18、九州学院6、東稜1、熊本農6、千原台2、湧心館1、熊本マリスト学園5、熊本ルーテル学院6、東海大星翔9、文徳4、開新1、熊本西1、熊本第一2

イ 高校生ワークキャンプ反省会

(9月7日 希望荘 11名)

(5) ボランティア情報誌「ニーズ通信」の発行

<事業内容>

ボランティア活動に対する理解を深めてもらうため、ボランティアセンター登録者及び関係機関・銀行・コンビニエンスストア等に配布し、ボランティアの情報提供に努めました。

- ・発行回数 毎月1回、A4版
- ・発行部数 1回につき3,000部

(6) ボランティアセンター・Twitter（ツイッター）の発信（本会HP）

ボランティア行事やボランティア活動等を発信し、ボランティア募集を行いました。

- ・名称 ぼらぼらTwitter
- ・発信頻度 随時ツイート

(7) ボランティアセンター Facebook（フェイスブック）

ツイッター同様、ボランティア活動報告やボランティア募集を随時発信しました。

(8) 第36回くまもと市民ボランティア週間事業への協力

<事業内容>

熊本市内のボランティア活動者が一堂に集い、市民に対し、市民活動・ボランティア活動の啓発を周知するために様々な催事を行いました。

- ・メインテーマ 「ボランティアの町・うるおいの町」
- ・サブテーマ 「伝えよう親から子へ」

ア 環境美化活動

（11月14日 辛島公園、サンロード、下通周辺 274名）

イ 市民ボランティアパレード

（11月14日 サンロード～下通旧ダイエー城屋前 約200名）

※慶誠高校、熊本中央高校吹奏楽隊、九州学院中学校・高等学校
チアダンス部

ウ ボランティア情報交換会（ボランティアウィークパーティー）

（11月14日 レストバー スターライト 67名）

エ ボランティア講演会

（11月15日 メルパルク熊本 193名）

オ ボランティアの広場（ボランティアステージ）

（11月21日 サンロード及び熊日びぶれす広場）

2 地域ボランティアの育成

(1) ボランティア連絡協議会への支援事業

熊本市内のボランティア団体及び個人ボランティアが自主的・主体的な取り組みにより研修会・広報活動等が行われ、ボランティアの資質の向上とボランティア活動への参加促進のために必要な基盤作りへの支援を行いました。

- ア 役員会 6回開催
- イ 代表者会 2回開催
- ウ 広報委員会 6回開催
- エ ボランティア連絡協議会広報誌「愛声優声」の発行
- オ 第9回火の国ボランティアフェスティバル宇城への参加
- カ 第36回くまもと市民ボランティア週間への協力

(2) ボランティアアドバイザー連絡協議会

ボランティアアドバイザー養成研修受講者に対し、それぞれの技能を活かし、ボランティアアドバイザーとして、ボランティア活動を初めて希望する人たちへ助言と情報提供に努めました。さらに、熊本市障がい者福祉センター希望荘においてボランティア登録・相談コーナーを設置し、ボランティア活動に対する悩みや相談に対する支援を行いました。

ア ボランティア登録・相談コーナーの実施

(毎週金曜日 13時～16時 希望荘 相談員 13名)

イ 福祉教育への取り組み

学校、NPO法人、企業等からの依頼に応じて、ボランティアに関する講演や体験学習の講師としてボランティアアドバイザーを派遣しました。

ウ ボランティア活動への取り組み

第36回熊本市民ボランティア週間への協力

(3) ボランティアアドバイザー相談員スキルアップ研修会

(11月18日 希望荘 13人)

(4) ボランティア登録・相談コーナーの開設(希望荘ボランティア相談コーナー)

<事業内容>

ボランティア活動に対する市民の理解と関心が高まる中、ボランティア活動に参加したいと思っている人々や、既にボランティア活動をしている人に対して、日常的な相談や助言を行い、ボランティアセンターとのパイプ役となるボランティア・アドバイザーが相談員として活動しました。

(毎週金曜日 13時～16時 希望荘 相談員 13名 相談件数 16件)

(5) ボランティアコーディネーター養成研修

<事業内容>

ボランティア活動に対する市民の理解と関心が高まる中、ボランティア活動を希望する人とボランティアを求める人が増加しています。このような中、各関係機関(福祉施設・病院等)においてボランティア担当者が配置されているが、専門的な知識と技術の向上を目的とした研修会を開催しました。

〔参加者〕 21名

ア 第1回(10月10日)

・内容 ボランティアコーディネーションの事例検討

イ 第2回（10月24日）

- ・内容 ボランティア受け入れに関する企画と広報

ウ ボランティアコーディネーター新任研修会

<事業内容>

概ね3年未満の新任ボランティアコーディネーターを対象に、ボランティアを受け入れる意義や役割についての必要な知識技術を学び、仲介型の専門機関であるボランティアセンターと受入施設等が連携したボランティアサイクルの確率を目的とした研修会を開催しました。

〔参加者〕 46名

（6月27日 ウェルネススクエア和楽）

- ・内容 ボランティアコーディネーターへの第1歩

(6) 第9回火の国ボランティアフェスティバル宇城への参加

第14回ボランティアフェスティバル火の国くまもと開催を契機に、県内のボランティア活動のより一層の交流と親睦を図るために開催されています。

- ・開催地 宇城市（メイン会場：宇城市松橋総合体育文化センター
ウイング松橋）
- ・参加者 本会職員6名、ボランティア連絡協議会10名

(7) 災害ボランティア事業

<事業内容>

災害ボランティア登録者に対し、「熊本市総合防災訓練」や各地域で実施している防災訓練等に積極的に参加することで、災害ボランティアとしての資質向上を図りながら、各地域（校区）に災害ボランティアを組織化するため、災害ボランティアリーダー研修会を開催するとともに、災害時における減災と災害時要援護者支援事業に係る「福祉避難所連携訓練」も併せて実施しました。また、NPO法人 日本防災士会熊本県支部と本会で「災害時における災害ボランティア活動に関する協定」を、また山鹿市社協と本会で「災害時における相互応援協定」の締結も行いました。

さらに、昨年9月に発生した東日本大水害において、後方支援活動として災害救援街頭募金活動を実施し、義援金を常総市社協に寄付しました。

ア 熊本市総合防災訓練

（5月20日 白川小島橋下流右岸 2,000名 本会職員11名）

- ・参加団体 中島校区社会福祉協議会、熊本看護専門学校、熊本大学「熊助組」他
- ・内容 震災時における炊き出し訓練、避難誘導訓練等

- イ N P O 法人日本防災士会・熊本県支部との
「災害時における災害ボランティア活動に関する協定」締結式
(8 月 1 0 日 熊本市社協)
・出席者 潮谷愛一会長、吉村次郎常務理事、石原事務局長 (本会関係者)
宮下正一支部長、阪本義隆副支部長、北園芳人顧問 (日本防災士会・熊本県支部関係)
- ウ 市町村災害ボランティアセンター設置・運営研修会
(9 月 3 日 未来会議室イベントボックス 職員 5 名)
・内 容 災害ボランティアセンターで求められる広報活動について
- エ 第 4 回くまもと災害ボランティアリーダー研修会
(9 月 1 9 日 火の君文化センター 8 0 名 職員 9 名)
・参加団体 日本防災士会熊本県支部、南区居住者及びボランティアアドバイザー他
・内 容 C R O S S R O A D (災害対応カードゲーム)、非常食の炊き出し訓練等
- オ 東日本大水害における支援活動
台風 1 8 号における災害救援街頭募金活動
・日 時 9 月 1 9 日 (土)、2 6 日 (土)、2 7 日 (日)
・募金額 6 5 4, 9 2 7 円
・参加団体 3 3 団体 6 0 名
・寄付先 常総市社会福祉協議会
- カ 第 1 9 回熊本市まなぼうさい
(9 月 2 6 日 高平台小学校 3 0 0 名)
- キ 地域防災セミナー
(1 0 月 1 3 日 熊本市役所 4 5 0 名 職員 1 名)
・主 催 熊本市、熊本市防災関係機関連絡協議会、熊本大学
- ク 福祉避難所連携訓練
(1 0 月 2 4 日 熊本市社協 職員 1 7 名)
・内 容 行政、施設、社協による専門性を伴う災害ボランティア派遣訓練 (図上訓練)
- ケ 「熊本市社会福祉協議会と山鹿市社会福祉協議会における災害時相互
応援協定」締結式
(1 2 月 7 日 山鹿市健康福祉センター)
・出席者 潮谷愛一会長、城生昌隆副会長、石原事務局長 (本会関係者)
栗原辰也会長、阿蘇品宗植副会長、稗島直博事務局長 (山鹿市社協関係者)
桂誠一所長 (熊本県社協関係者)
- コ 第 2 0 回熊本市まなぼうさい
(2 月 7 日 託麻北小学校・託麻スポーツセンター 3 0 0 名)

- サ 第5回くまもと災害ボランティアリーダー研修会
 (2月27日 熊本かがやきの森支援学校 59名 職員7名)
 - ・参加団体 日本防災士会熊本県支部、西区居住者及びボランティアアドバイザー他
 - ・内容 CROSSROAD (災害対応カードゲーム)
- シ 山鹿市災害ボランティアセンター設置・運営訓練視察
 (3月13日 菊鹿健康福祉センター 職員3名)
 - ・内容 山鹿市において災害ボランティアセンターを設置したと仮定し、ボランティアの受け入れの模擬演習についての視察研修を行った。

(8)傾聴ボランティア養成講座

<事業内容>

近年、地域社会において孤立しがちな人たちの悩みの聞き役となる「傾聴ボランティア」への関心が高まってきています。このような中、ボランティアセンターでは、心に悩みを抱えた方々を支えるボランティアの育成を目的に「傾聴ボランティア養成講座」を開催し、講座を受講された方々が、市内5つの福祉施設でボランティアとして活動されています。

- ア 上期養成講座 (全5回開催)
 - <参加者40名>
- イ アフターフォロー研修会(上期)
 - (8月3日～12日 湧心苑他5施設 参加者21名)
- ウ 下期養成講座 (全5回開催)
 - <参加者43名>
- エ アフターフォロー研修会(下期)
 - (3月7日～11日 リデルホーム黒髪他5施設 参加者22名)

(9)視覚障がい者ガイドボランティア養成講座

<事業内容>

視覚障がい者の方は日々の買い物に行けない、行事に参加できないなど、一人で行動ができない方が大勢おられます。視覚障がい者の方の歩行の不自由さを他の方法で補うということは非常に難しく一番安全で簡単な方法はガイドによる歩行です。

行動に不安を抱える方々を支えるガイドボランティアの育成を目的に「視覚障がい者ガイドボランティア養成講座」を開催し、人材確保と相談に応じる体制づくりを行いました。(全4回開催)

- ・会場 熊本市障がい者福祉センター希望荘
- ・参加者 15名

(10)朗読・読み聞かせボランティア養成講座 (全4回開催)

- ・会場 熊本市障がい者福祉センター希望荘
- ・参加者 25名

(11)アフターフォロー研修会

(7月7日、16日 熊本市中央デイサービスセンター 7名)

(12)熊本市介護保険サポーター・ポイント制度事業(熊本市受託事業)

<事業内容>

高齢者による介護保険施設等での支援活動に評価ポイントを付与することにより、支援活動を促進し社会参加や地域貢献を通じて支援者(サポーター)自身の介護予防の推進といきいきとした地域づくりを図ることを目的に事業を実施しました。

ア 対象者

- ・熊本市の介護保険第1号被保険者(65歳以上)の方
- ・介護保険サービスを利用していない方(要支援・要介護認定を受けていない方)

イ 事業実施説明会実施日

第1回 4月27日

第2回 4月28日

会場:ウエルパルクまもと

ウ 広報活動

- ・社協だより「いきいき福祉すまいる」(市社協)に掲載
- ・ボランティア情報紙「ニーズ通信」(市社協ボランティアセンター)に掲載
- ・熊本市ボランティア連絡協議会広報誌「愛声優声」に掲載
- ・熊本市社会福祉協議会ホームページ等に掲載
- ・社協区事務所及び市総合出張所等にパンフレットを設置

IV 住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくり

1 地域資源の活用・連携

(1)熊本市老人福祉施設協議会とのワークショップ

熊本市老人福祉施設協議会所属の68の施設との連携強化と地域における福祉活動・ボランティア活動を推進するための基盤づくりを行いました。熊本市社会福祉協議会と熊本市老人福祉施設協議会相互の機能と役割を活かした福祉活動及びボランティア活動の実践に取り組みました。

(2)地域福祉部会の運営

94の校区社協で組織する地域福祉部会活動の支援を行いました。

ア 代表者会 4月17日

6月 1日

8月21日

イ 幹事会 5月12日

ウ 総会 5月20日

エ 新任校区社協役員研修会 8月27日

オ 視察研修会 12月4日

(3) 障がい部会の運営

障がい者団体間や関係機関との連絡調整等を図り、障がいのある方々の地域での暮らしを支えるため、障がい部会への支援を行いました。

- ア 役員会 5月20日
- イ 全体会 7月7日
- ウ 視察研修 12月2日

(4) 障がい者成人式

障がいのある方の成人をお祝いすることを目的とし、障がい者成人式を開催しました。

(1月11日 ウェルパルクまもと 参加者53名)

福祉サービス利用支援部門

※事業実績参考資料4ページ参照

I 利用者の権利を守る公共性・中立性の高い専門相談機能の充実

1 日常生活自立支援事業

<事業内容>

熊本市内で在宅生活を送られる判断能力が十分でない認知症の方、精神障がい者、知的障がい者等に対して、契約に基づき「福祉サービス利用援助」「日常的金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」等の支援を行っております。

利用者が在宅で安心して暮らせるよう、支援内容の充実及び関係機関との連携を図りながら支援を行いました。

(1) 日常生活自立支援事業契約締結審査会の開催

- ア 開催回数 12回
- イ 新規契約件数 41件
- ウ 解約・終了報告件数 42件

(2) 日常生活自立支援事業会議、研修への参加

- ア 平成27年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議
(5月27日 東京都 1名)
- イ 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅰ
(7月22・23日 東京都 2名)
- ウ 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅱ
(2月9日～11日 神奈川県 2名)
- エ 第11回権利擁護・虐待防止セミナー
(2月18日 東京都 2名)
- オ 熊本県地域福祉権利擁護事業実施機関連絡会議
(2月26日 熊本市 3名)

(3) 地域生活支援員研修会の実施および参加

ア 地域生活支援員現任者研修の実施

(6月29日 熊本市 25名)

(2月29日 熊本市 26名)

イ 熊本県地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会への参加

(8月11日 熊本市 19名)

2 成年後見制度法人後見事業実施について

認知症や知的障がい、精神障がいによって物事を判断する能力が十分でない方に対し、法人が後見人等として被後見人等の権利を守る援助者となり、判断能力を補い、安心して日常生活が送れるよう支援する事業を行いました。

〔受任件数〕

後見 12件・保佐 5件 合計 17件

(1) 法人後見事業運営検討委員会の開催 3回

(2) 法人後見受任調整会議の開催 9回

(3) 第3回市民後見人養成講座(熊本市受託事業)

住み慣れた地域で安心してその人らしい生活ができるよう、判断能力が不十分な人の権利と財産を保護する「成年後見制度」の担い手として、地域住民の視点で支援を行える「市民後見人養成講座」を開催しました。

・開催期間 8月8日～12月12日の10日間

・受講者数 25名

・修了者数 22名

(4) 市民後見人養成講座フォローアップ研修の開催

・開催期間 8月22日～1月23日の5日間

・受講者数 13名

(5) 市民後見人啓発セミナーの開催

(2月11日 ウェルパルクまもと 118名)

(6) 成年後見事業に関する会議、研修への参加

ア 法人後見従事者実務研修

(6月10～12日 山鹿市 2名)

イ 市民後見人推進事業フォーラム

(9月5日 松山市 1名)

ウ 家事関係機関との連絡協議会

(11月5日 熊本市 1名)

エ 平成27年度法人後見従事者養成研修会

(1月13～29日の5日間 熊本市 1名)

3 総合相談・貸付事業の効果的な運営

※事業実績参考資料5～8ページ参照

(1) 生活福祉資金貸付

<事業内容>

低所得世帯、障がいを持つ人や介護を要する高齢者が同居している世帯に対して、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長並びに社会参加の促進を図るため、民生委員・児童委員と連携を図りながら事業の推進に努めました。また、制度の周知を図るため、民生委員・児童委員を対象に研修会を実施しました。

[貸付件数及び貸付金額]

貸付件数 62件

貸付金額 60,490千円

(2) 福祉金庫貸付

<事業内容>

生活保護世帯や生活困窮世帯に対し、自立に向けた手段の一つとして、一時的な小口貸付を行いました。

また、滞納者に対しては、償還督促を行うことで返済を促すとともに、不納欠損処分を審議する福祉金庫貸付審査会開催し、債権整理を行いました。

[貸付件数及び貸付金額]

貸付件数 81件

貸付金額 4,336千円

(3) 生活困窮者自立相談支援事業（平成25年11月から開設）

<事業内容>

制度の狭間におちいった生活困窮者の自立と尊厳を確保する支援を行いました。

自力では解決できない複雑に絡み合った課題を、一人ひとりに寄り添いながら解決にむけた支援を行ない、また各種関係機関との連携を図りながら自立に向けた総合相談支援を実践して参りました。

[相談者数及び相談件数]

相談者 718名

相談件数 3,131件

(4) 地域心配ごと相談所

<事業内容>

地域の中で困りごとを抱えた住民のSOSを身近な地域で素早くキャッチすることができるように、「心配ごと相談所」を住民により身近な地域サテライト型相談所として位置づけ、その機能の充実と拡充を図りました。

その他の事業

1 日本赤十字社熊本県支部熊本市地区本部事業への協力

2 車いす貸出事業

※事業実績参考資料12ページ参照

在宅において車いすが必要な高齢者、障がい者、疾病等で歩行困難な方及び学校等で行う車いす体験に対し、短期間無料で貸出を行いました。

貸出数 207台

3 認知症予防に関するピアニカ教室への協力

介護保険事業所における事業

※事業実績参考資料9ページ参照

1 居宅介護支援事業

<事業内容>

要介護状態にある高齢者等からの相談に応じ、介護支援専門員が適切な居宅サービスが利用できるよう、ケアプランを作成し、関係機関との連絡調整等を行いました。

〔利用状況〕 利用者総数 1,861名

月平均利用者数 155名

※介護予防のケアプラン作成も含む。

2 訪問介護事業

<事業内容>

要介護状態にある高齢者等に訪問介護員を派遣し、利用者の有する能力に応じ自立した生活を営むことが出来るよう、生活全般にわたる援助を行いました。

〔介護保険法における利用状況〕

利用者総数 1,145名

月平均利用者数 95名

※介護予防訪問介護も含む。

〔きずなホームヘルプサービス（制度外）における利用状況〕

利用者総数 4名

月平均利用者数 0.3名

3 障がい福祉サービス事業

<事業内容>

障害者総合支援法に基づき、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、また、利用者の心身機能が維持できるよう、介護の援助を行いました。

〔利用状況〕

利用者総数 180名

月平均利用者数 15名

4 熊本市養育支援家庭訪問事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

熊本市養育支援家庭訪問事業実施要領に基づき、養育者が産後ストレスや産後うつ等の状態で養育支援が必要と認められる家庭へホームヘルパーを派遣し、当該家庭の育児並びに家事を行い、適切な養育が図れるよう支援しました。

〔利用状況〕

利用者総数 1名

月平均利用者数 1名

5 熊本市産後ホームヘルプサービス事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

熊本市産後ホームヘルプサービス事業実施要綱に基づき、出産した母親の体調不良等で家事や育児が困難な家庭へホームヘルパーを派遣し、家事並びに育児の支援を行いました。

〔利用状況〕 無し

南6地域包括支援センター（熊本市高齢者支援センターささえりあ火の君）事業

※事業実績参考資料10ページ参照

1 総合相談・支援業務の実施

〔相談件数等（実件数）〕

電話 469件

来所 176件

訪問 2,098件

※ 新予防給付（要支援1・2ケアプラン）に関する活動は含まない。

2 各種研修会等の開催

(1) 民生委員・児童委員等研修会 6回

(2) 火の君地域講座 1回

(3) 家族介護教室開催 6回

(4) 認知症サポーター養成講座 2回

(5) 城南よぼうクラブ開催 20回

(6) 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導および相談 128件

(7) 支援困難事例等への個別指導および相談 189件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の実施

- (1) 地域との連携体制づくりに向けて、地域組織・団体等の定例会議への参加
(延べ 29 団体へ 112 回参加)
- (2) 各種地域行事への参加 22 回
- (3) 介護支援専門員及びサービス事業所等向けの研修会開催 14 回

養護老人ホーム愉和荘における事業

※事業実績参考資料 11～12 ページ参照

<事業内容>

入所者の方々が、家庭的な雰囲気の中で安定した生活や一人ひとりの身体能力に応じた支援の中で、楽しく日常生活が過ごせるように保健・福祉・医療の関係機関と密接な連携を取りながら支援強化を図り質の高い処遇計画のもとに支援を行いました。

また、介護保険制度の改正により介護が必要な方においては介護保険と並行し適した処遇計画を作成し支援しました。

平成27年度 事業実績参考資料

〔寄付金の収入状況〕

(単位 左:件/右:円)

寄付区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
香典返し	155	5,687,240	154	5,652,400	153	4,842,200
一般	54	13,128,702	51	2,289,572	56	6,835,793
愛の10円筒	1	231,803	1	285,472	11	259,168
合計	210	19,047,745	206	8,227,444	220	11,937,161

〔会費の収入状況〕

会員区分	年会費(円)	平成25年度			平成26年度			平成27年度		
		会員数		金額(円)	会員数		金額(円)	会員数		金額(円)
		口数(口)	加入構成		口数(口)	加入構成		口数(口)	加入構成	
正会員	3,000	469団体		1,407,000	483団体		1,449,000	470団体		1,410,000
賛助会員	個人1口 1,000	1,464	1,444名	1,464,000	1,513	1,469名	1,513,000	1,536	1,495名	1,536,000
	法人1口 10,000	16	16法人	160,000	21	19法人	210,000	26	23法人	260,000
合計		3,031,000			3,172,000			3,206,000		

〔いきいき市民福祉基金運用及び助成金実績〕

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
当該年度の受取利息配当金収入	7,423	6,805	4,409
公募による助成金支出	1,593	1,131	129
助成金支出割合	22%	17%	2.9%
社協自主事業への助成金支出	5,050	6,666	6,639
助成金支出割合	68%	98%	151%

〔基幹型元気はつらつサロン協力施設一覧〕

区	会場(協力施設)
中央	特別養護老人ホーム リデルホーム
東	特別養護老人ホーム たくまの里
東	特別養護老人ホーム 風の木苑
東	特別養護老人ホーム ヴィラながみね
西	特別養護老人ホーム 三和荘
西	特別養護老人ホーム リバーサイド熊本
西	特別養護老人ホーム さくらの苑
南	特別養護老人ホーム カ合つくし庵
南	特別養護老人ホーム 祥麟館(柿の木の家)
北	特別養護老人ホーム くわのみ荘
北	特別養護老人ホーム あいこう
北	特別養護老人ホーム 黎明館
北	特別養護老人ホーム 天望庵

〔ふれあい・いきいきサロン実施状況〕

(単位 上段:校区/下段:か所)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
校区数	79	84	88
実施箇所数	417	464	486

〔ふれあいランチ給食サービス校区別実績一覧〕

(単位:食)

No	区	校区名	事業開始年月日	実施形態	サービス内容			平成27年度食数	月平均
					実施曜日	時間	委託先		
1	東区	泉ヶ丘	H01,10,02	会食・配食	月2回(第2・4木曜)	昼	社会福祉法人 慈愛園 熊本ライトハウス	1,421	118
2	東区	桜木	H02,10,11	会食・配食	月1回(第3土曜)	昼	手作り	44	4
3	東区	月出	H07,01,20	配食	月1回(毎月5日)	昼	てづくり弁当彩・香	126	11
4	東区	尾ノ上	H08,04,01	会食	週1回(毎週水曜)	昼	手作り	618	52
5	東区	桜木東	H20,2,14	配食	月2回(第1・3木曜)	昼	手作り弁当 きせき 味菜・昭和食品(株)	505	42
6	東区	託麻西	H12,04,01	会食	月1回(第3月曜)	昼	手作り	676	56
7	西区	池田	H03,02,08	配食	月2回(第2・4金曜)	夕	手作り	3,780	315
8	西区	白坪	H03,05,21	配食	月2回(第1・3火曜)	昼	㈱ヒライ	349	29
9	西区	城山	H06,09,02	配食	月2回(第2・4金曜)	昼	㈱ヒライ	170	14
10	西区	河内	H13,10,20	会食	月1回(第3木曜)	昼	手作り	226	19
11	西区	小島	H08,09,07	会食	年6回(偶数月 第4金曜)	昼	手作り	180	15
12	西区	花園	H25,04,01	会食	月1回(第4水曜)	昼	手作り	636	53
13	南区	田迎南	H02,04,14	会食・配食	月3回	昼	(株)亀井ランチ	1,504	125
14	南区	中緑	H18,04,01	配食	週3回(月・水・金)	昼	社会福祉法人 寿量会	47	4
15	南区	日吉	H09,06,06	配食	月2回(第1・3金曜)	昼	社会福祉法人 熊本南福祉会	564	47
16	南区	奥古閑	H18,04,01	配食	週3回(毎週月・水・金曜)	昼	社会福祉法人 寿量会	264	22
17	南区	川口	H18,04,01	配食	週3回(毎週月・水・金曜)	昼	社会福祉法人 寿量会	347	29
18	南区	銭塘	H27,08,01	配食	月13回	昼	社会福祉法人 寿量会	142	12
19	南区	力合西	H24,04,01	会食	月1回(第2月曜)*野口	昼	手作り	816	68
			H25,04,01	会食	月1回(第2金曜)*薄場	昼	手作り		
20	南区	川尻	H24,04,21	配食	月1回(第3土曜)	昼	手作り、仕出し料理まじま	1,980	165
21	北区	武蔵	H02,09,04	会食・配食	月3~5回(毎週火曜)	昼	和亭	591	49
22	北区	北部東	H08,05,11	会食	月3回(全体で年79回)	昼	㈱泉屋、(株)ぎおん	1,778	148
23	北区	楡木	H16,06,15	会食	月1回(第3火曜)	昼	㈱ヒライ	115	10
24	北区	吉松	H25,10,01	会食	月1回(不定期)	昼	手作り	314	26
25	北区	菱形	H26,4,4	会食	月1~2回(不定期)	昼	手作り	183	15
26	北区	田底	H26,4,1	会食	月1回(不定期)	昼	手作り	121	10
27	北区	山東	H27,05,01	会食	月1回	昼	手作り	165	14
28	北区	弓削	H27,04,01	会食	月1回	昼	手作り	345	29
29	中央区	一新	H01,11,10	配食	月1回(毎月10日)	昼	社会福祉法人 藤崎台童園	249	21
30	中央区	大江	H06,10,12	配食	月1回(第3水曜)	昼	㈱亀井ランチ	174	15
31	中央区	帯山	H08,07,10	会食	月1回(第2水曜)	昼	金太郎弁当	542	45
32	中央区	白山	H13,04,08	会食	月1回(第2月曜)	昼	手作り	200	17
33	中央区	託麻原	H27,04,17	会食・配食	月1回	昼	手作り(年2回 3月・5月配食)	370	31
総合計								19,542	1,629

※ 月平均は、(食数÷12)。ただし、夏期および冬期に休止する校区、そして、年度途中に新規開始または廃止した校区があるため、月平均は必ずしも実数と一致しない。

〔災害時要援護者支援事業登録状況〕

(単位:人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
登録者数	8,112	7,577	9,663
プラン完成数	8,079	7,466	9,221

〔ジュニアヘルパー実施状況〕

(単位 上段:校/下段:名)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中学校数	37	37	34
登録者数	599	741	563

※平成27年度認知症サポーター養成講座修了者数258名

〔高校生ボランティアサークルKFF登録状況〕 (単位 上段:校/下段:名)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
高校数	9	22	19
登録者数	12	37	37

※広報紙ジュニアヘルパー便り 年2回発行(9月、2月)

〔ボランティア登録者数〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人登録	436	445	453
グループ登録	20,187 (87団体)	20,502 (88団体)	22,187 (164団体)
合計	20,623	20,947	22,640

〔ボランティア相談件数〕

(単位:件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
来所相談	436	437	435
電話相談	4,700	6,746	6,770
合計	5,136	7,183	7,205

〔ボランティアコーディネート件数〕

(単位:件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
依頼数	256	277	279
派遣数	396	403	404

〔ボランティア講座職員派遣回数〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学校	9	23	10
中学校	1	3	3
高校	0	0	0
その他	4	6	3
合計	14	32	16

〔ワークキャンプ実施施設一覧〕

	実施施設	実施形態
1	リデルライトホーム	通所型
2	湧心苑	通所型
3	るり苑	宿泊型
4	くまもと江津湖療育医療センター	通所型
5	ゆめの里	宿泊型
6	聖母の丘	通所型
7	みゆき園	宿泊型
8	カ合つくし庵	通所型
9	くわのみ荘	宿泊型
10	さわらび	宿泊型

〔介護保険サポーター登録者数〕

(単位:名)

	区名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	前年度との比較増減
1	中央区	40	97	105	8
2	東区	58	84	147	63
3	西区	39	62	96	34
4	南区	36	86	127	41
5	北区	26	51	70	19
	合計	199	380	545	165

〔介護保険サポーター協賛受入施設〕

	施設種別	件数(施設)
1	特別養護老人ホーム	88
2	介護老人保健施設	36
3	グループホーム	12
4	デイサービス	32
	合計	168

〔介護保険サポーター活動先施設内訳【複数回答含む】〕(単位:名)

	施設種別	延べ人数
1	特別養護老人ホーム	184
2	介護老人保健施設	116
3	グループホーム	15
4	デイサービス	49
5	地域密着型特別養護老人ホーム	8
	合計	372

〔介護保険サポーター転換交付金額〕

転換交付金交付者	219名
金額	601,500円

〔日常生活自立支援事業 事業実績資料〕

〔利用者数〕

(単位:人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
認知症高齢者	76	81	78
知的障がい者	24	26	29
精神障がい者	38	46	44
その他	6	6	7
保護世帯(再計)	(84)	(95)	(102)
合計	144	159	158

※その他は、認知症や知的障がい・精神障がいと明確に区分出来ない方を言う。

〔サービスの内容別件数〕

区分	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
福祉サービス 利用援助	1,431	245	656	38	2,370
日常的金銭管理 サービス	3,088	1,030	2,978	72	7,168
書類等預かり サービス	785	173	330	15	1,303
				総合計	10,841

〔相談援助件数〕

	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
相談援助件数	4,925	2,571	4,331	606	12,433

〔法人後見受任件数〕

(単位:件数)

類型	平成27年度
後見	12
保佐	5
補助	0
合計	17

	資金名	区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額
福祉費	生業費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	技能習得費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	住宅改修費	申請	0	0	1	122,000	0	0
		決定	0	0	1	122,000	0	0
	福祉用具費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	障害者用自動車費	申請	5	10,178,000	2	2,930,000	0	0
		決定	2	4,288,000	1	1,130,000	0	0
	中国残留邦人国民年金追納費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	療養費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	介護費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	災害費	申請	0	0	0	0	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
	冠婚葬祭費	申請	0	0	1	500,000	0	0
		決定	0	0	0	0	0	0
転宅・給排水設備費	申請	3	977,000	1	219,000	0	0	
	決定	3	977,000	1	219,000	0	0	
就職技能費	申請	0	0	0	0	0	0	
	決定	0	0	0	0	0	0	
その他日常生活費	申請	23	3,139,450	23	2,650,399	31	2,395,419	
	決定	23	3,139,680	23	2,649,318	29	2,272,526	
緊急小口資金	申請	13	1,117,000	14	942,000	6	559,000	
	決定	12	926,500	13	900,000	6	549,000	
生活復興支援資金	申請	0	0	0	0	0	0	
	決定	0	0	0	0	0	0	
教育支援資金	教育支援費	申請	0	0	2	780,000	3	981,000
		決定	0	0	2	780,000	3	981,000
	就学支度費	申請	3	871,000	3	643,000	1	182,000
		決定	3	871,000	3	643,000	1	182,000
	教育支援費・就学支度費(併せ貸し)	申請	6	2,837,000	9	3,695,190	10	4,622,000
		決定	6	2,783,000	9	3,656,000	10	4,521,600
高校授業料滞納貸付	申請	0	0	1	420,000	0	0	
	決定	0	0	1	420,000	0	0	
総合支援資金	生活支援費	申請	33	11,360,000	15	5,909,000	4	1,296,000
		決定	22	6,624,500	15	5,749,000	4	1,203,000
	住宅入居費	申請	4	826,941	1	153,760	1	132,480
		決定	3	446,675	1	143,760	1	132,480
	一時生活再建費	申請	3	774,181	0	0	2	480,363
		決定	3	465,496	0	0	2	420,363
	臨時特例つなぎ資金	申請	15	1,474,000	6	600,000	0	0
		決定	13	1,141,000	5	460,000	0	0
型不動産生活資金担保	不動産担保型生活資金	申請	0	0	0	0	2	27,251,597
		決定	0	0	0	0	2	27,251,597
	要保護不動産担保型生活資金	申請	4	24,453,800	10	18,160,678	10	22,977,000
		決定	4	24,453,800	6	17,618,239	4	22,977,000
合計	申請	112	58,008,372	89	37,725,027	70	60,876,859	
	決定	94	46,116,651	81	34,490,317	62	60,490,566	

〔福祉金庫貸付及び償還状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
貸付件数	136	145	81
貸付額	8,281,630	9,755,128	4,336,000
償還額	4,439,120	5,305,975	2,447,000
未償還額	3,842,510	4,449,153	1,889,000
償還率(%)	53.6	54.4	56.4

〔自立相談支援事業 相談者数及び相談件数〕 (単位 上段:人/下段:件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
相談者数	8	200	718
相談件数	23	1,099	3,131

〔地域心配ごと相談所相談実績〕

(単位:件)

相談所名	池田	北部	富合・城南	植木	水前寺	桜木	合計
相談日数	20	24	21	51	0	0	116
相談人員(延べ)	24	16	2	8	0	0	50
相談件数	24	31	2	9	0	0	66
相談内容	病気や健康	3	8	0	2		13
	家賃やローン支払い	0	0	0	0		0
	仕事探し、就職	0	0	0	0		0
	家族関係、人間関係	5	6	0	2		13
	DV・虐待	0	0	0	0		0
	結構・離婚	1	0	0	0		1
	住まい	0	2	1	0		3
	税金や公共料金支払い	0	0	0	0		0
	仕事上の不安・トラブル	1	0	0	0	平成28年3月に開設	1
	子育て	0	0	0	1		
	介護・障害	1	2	0	1		4
	相続・裁判・事故	0	0	1	0		1
	収入・生活費	7	2	0	1		10
	借金・債務	0	3	0	0		3
	ひとり親	0	0	0	0		0
	ひきこもり・不登校	0	1	0	0		1
地域との関係	0	1	0	1		2	
苦情	3	6	0	0		9	
その他	3	0	0	1		4	
相談・援助処理状況	解決終了	17	22	2	7		48
	市社協による援助実施	0	0	0	1		1
	相談継続	1	4	0	0		5
	校区社協へ引継ぎ	0	0	0	0		0
	他機関へ引継ぎ	1	5	0	1		7
	他機関・組織への紹介	5	0	0	0		5

※水前寺心配ごと相談所、桜木心配ごと相談所(平成28年3月開設)

〔熊本市生活自立支援センター 相談者分析〕

〔新規相談者数〕

	人数	うち要支援者	プラン作成
生活困窮者相談(4月)	92	26	6
生活困窮者相談(5月)	68	28	12
生活困窮者相談(6月)	91	24	17
生活困窮者相談(7月)	75	23	7
生活困窮者相談(8月)	45	12	12
生活困窮者相談(9月)	65	28	11
生活困窮者相談(10月)	52	22	12
生活困窮者相談(11月)	54	28	14
生活困窮者相談(12月)	39	21	21
生活困窮者相談(1月)	35	9	15
生活困窮者相談(2月)	51	13	12
生活困窮者相談(3月)	51	16	15
計	718	250	154

〔新規相談者のつながり元〕

	つながり元								
	計(人数)	直接	相談支援○	福祉課	保護課	その他 庁内関係	社協貸付	GC生協	その他
生活困窮者相談(4月)	92	37	7	1	13	2	15	1	16
生活困窮者相談(5月)	68	25	6	0	8	3	4	2	20
生活困窮者相談(6月)	91	35	13	2	8	4	5	0	24
生活困窮者相談(7月)	75	18	6	3	17	5	9	0	17
生活困窮者相談(8月)	45	13	2	1	5	2	1	3	18
生活困窮者相談(9月)	65	24	3	1	6	14	3	2	12
生活困窮者相談(10月)	52	11	6	1	7	8	3	2	14
生活困窮者相談(11月)	54	15	4	2	4	5	4	3	17
生活困窮者相談(12月)	39	9	5	2	7	3	3	0	10
生活困窮者相談(1月)	35	9	3	0	6	4	3	0	10
生活困窮者相談(2月)	51	8	8	2	8	6	5	0	14
生活困窮者相談(3月)	51	17	6	2	6	2	1	2	15
計	718	221	69	17	95	58	56	15	187
構成割合	100.0%	30.8%	9.6%	2.4%	13.2%	8.1%	7.8%	6.8%	26.0%

〔新規相談者の居住区〕

	計(人数)	中央区	東区	西区	南区	北区	その他	不明
生活困窮者相談(4月)	92	33	9	10	6	9	25	0
生活困窮者相談(5月)	68	20	11	1	4	14	18	0
生活困窮者相談(6月)	91	30	16	12	8	8	17	0
生活困窮者相談(7月)	75	20	15	10	5	10	15	0
生活困窮者相談(8月)	45	19	1	3	5	6	11	0
生活困窮者相談(9月)	65	22	14	7	6	6	10	0
生活困窮者相談(10月)	52	15	13	4	3	11	6	0
生活困窮者相談(11月)	54	23	7	5	1	9	9	0
生活困窮者相談(12月)	39	13	4	3	5	6	8	0
生活困窮者相談(1月)	35	13	4	6	4	5	2	1
生活困窮者相談(2月)	51	18	13	4	5	8	3	0
生活困窮者相談(3月)	51	17	6	6	4	7	11	0
計	718	243	113	71	56	99	135	1
構成割合	100.0%	33.8%	15.7%	9.9%	7.8%	13.8%	18.8%	0.1%

〔新規相談者の年齢〕

	計(人数)	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
生活困窮者相談(4月)	92	0	4	9	26	13	14	7	1	18
生活困窮者相談(5月)	68	0	4	13	16	16	4	6	1	8
生活困窮者相談(6月)	91	0	3	12	26	12	12	8	6	12
生活困窮者相談(7月)	75	1	4	9	17	13	11	5	1	14
生活困窮者相談(8月)	45	2	2	7	10	9	5	3	1	6
生活困窮者相談(9月)	65	0	5	10	11	16	14	3	2	4
生活困窮者相談(10月)	52	0	7	10	9	13	5	3	1	4
生活困窮者相談(11月)	54	0	3	10	10	13	9	5	1	3
生活困窮者相談(12月)	39	0	7	2	6	11	6	3	1	3
生活困窮者相談(1月)	35	0	4	7	11	4	7	1	0	1
生活困窮者相談(2月)	51	1	2	14	10	11	6	3	2	2
生活困窮者相談(3月)	51	0	1	8	11	12	7	4	1	7
計	718	4	46	111	163	143	100	51	18	82
構成割合	100.0%	0.6%	6.4%	15.5%	22.7%	19.9%	13.9%	7.1%	2.5%	11.4%

〔熊本市生活自立支援センター 相談者分析〕

〔新規相談者の性別〕

	計(人数)	男性	女性	不明
生活困窮者相談(4月)	92	60	28	4
生活困窮者相談(5月)	68	40	28	0
生活困窮者相談(6月)	91	57	34	0
生活困窮者相談(7月)	75	49	26	0
生活困窮者相談(8月)	45	28	17	0
生活困窮者相談(9月)	65	47	18	0
生活困窮者相談(10月)	52	34	18	0
生活困窮者相談(11月)	54	39	15	0
生活困窮者相談(12月)	39	28	11	0
生活困窮者相談(1月)	35	26	9	0
生活困窮者相談(2月)	51	30	21	0
生活困窮者相談(3月)	51	34	17	0
計	718	472	242	4
構成割合	100.0%	65.7%	33.7%	0.6%

〔アウトリーチ〕

	計(人数)	うち自立	うち家計
生活困窮者相談(4月)	23	23	0
生活困窮者相談(5月)	24	21	3
生活困窮者相談(6月)	38	34	4
生活困窮者相談(7月)	34	32	2
生活困窮者相談(8月)	23	14	9
生活困窮者相談(9月)	21	15	6
生活困窮者相談(10月)	40	31	9
生活困窮者相談(11月)	47	34	13
生活困窮者相談(12月)	52	42	10
生活困窮者相談(1月)	22	13	9
生活困窮者相談(2月)	33	29	4
生活困窮者相談(3月)	10	6	4
計	367	294	73
構成割合	100.0%	80.1%	19.9%

〔介護保険事業所 事業実績資料〕

〔居宅介護支援事業所利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	1,459	1,728	1,861
月平均利用者数	121	144	155

※介護予防のケアプラン作成含む。

〔訪問介護事業利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	910	1,030	1,145
月平均利用者数	75	85	95

※介護予防訪問介護も含む。

〔きずなホームヘルプサービス(自費利用) 利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	—	—	4
月平均利用者数	—	—	0.3

〔障がい福祉サービス事業利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	204	186	180
月平均利用者数	17	15	15

〔熊本市養育支援家庭訪問事業利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	0	0	1
月平均利用者数	0	0	1

〔熊本市産後ホームヘルプサービス事業利用状況〕

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	1	0	0
月平均利用者数	1	0	0

〔南6地域包括支援センター(ささえりあ火の君) 事業実績資料〕

〔相談件数等(実件数)〕

(単位:件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
電話相談	290	325	469
来所相談	188	221	176
訪問相談	2,251	1,439	2,098

〔介護支援専門員及びサービス事業所等向け研修会開催〕

期 日	テーマ	講 師	参加人数
4月9日	任意後見制度と遺言について	岡村 光洋 氏	17名
5月14日	法定後見制度～市民後見人に期待するもの～	岡村 光洋 氏	17名
6月9日	生活困窮者自立支援法と熊本市生活自立支援センターについて	坂田 治之 氏	52名
6月11日	法テラスの活用法や民事法律扶助について	岡村 光洋 氏	17名
8月20日	市長申立てと権利擁護事業について	岡村 光洋 氏	15名
9月29日	高齢者虐待・地域や専門職の役割	丸住 朋枝 氏	65名
10月14日	平成29年度からの熊本市の総合事業について	上坂 恭士 氏	85名
11月24日	熊本市認知症初期対応チームについて	富岡 大高 氏	15名
11月25日	権利擁護/ケース検討会	岡村 光洋 氏	15名
12月18日	権利擁護/ケース検討会	岡村 光洋 氏	15名
12月24日	介護予防・日常生活支援事業移行に関する事業者への影響について	藤井 泰彰 氏	15名
1月22日	権利擁護/ケース検討会	岡村 光洋 氏	15名
		田上 裕輝 氏	
		河内 博幸 氏	
3月8日	個人情報の取扱いについて	古城 里美 氏	31名
3月17日	権利擁護/ケース検討会	岡村 光洋 氏	15名
		田上 裕輝 氏	

〔介護予防サービス計画書作成の委託状況〕

	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
本センターにて作成	414	29	383	27	380	25
居宅介護支援事業所に委託	1,028	71	1,036	73	1,129	75
合 計	1,442	100	1,419	100	1,509	100

[養護老人ホーム愉和荘 事業実績資料]

[入所者の状況]

(単位:人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
平均入所者数	46	43	41

[年齢層の状況]

平成28年3月31日

年 齢	男 性	女 性	合 計
60歳以上69歳以下	—	1名	1名
70歳以上79歳以下	—	7名	7名
80歳以上89歳以下	4名	10名	14名
90歳以上99歳以下	4名	13名	17名
100歳以上	—	2名	2名
合 計	8名	33名	41名

[介護保険の状況]

平成28年3月31日時点

要介護度	男 性	女 性	合 計
要支援1	1名	0名	1名
要支援2	1名	0名	1名
要介護1	0名	11名	11名
要介護2	2名	10名	12名
要介護3	3名	4名	7名
要介護4	1名	3名	4名
要介護5	0名	3名	3名
合 計	8名	31名	39名

[レクリエーション開催の状況]

開催日	活動内容	1回あたりの参加者
第2・第4月曜日	民謡教室	11名
第1・第3火曜日	健康体操	16名
第2・第4日火曜日	音楽療法	17名
毎週金曜日	カラオケ・翌月カレンダー作り 頭の体操	13名
偶数月最終金曜日	お菓子作り	10名

〔愉和荘 月別事業実施状況〕

月	事業内容
4月	誕生会/14日、バスハイク(花見)/4日、エプロンクラブ/24日
5月	誕生会/12日、夜間火災想定消防訓練/27日、慰問(オカリナ)/演奏/28日、映写会/1日
6月	夏物支給/4日 誕生会/9日 リフレッシュダンス集い/28日、慰問(琵琶演奏)/4日
7月	一斉清掃/8日、誕生会/14日、
8月	誕生会/18日、映写会22日・23日、一斉清掃/12日、夏祭り/2日
9月	健康診断/16日 敬老会/14日 北中学校福祉体験17日・18日、教員免許介護等体験/7日～11日、映写会/18・20日
10月	誕生会及びバーベキュー/22日、インフルエンザ予防接種27日
11月	寿司バイキング・誕生会/5日、運動会/6日、一日旅行/11日、昼間想定消防訓練/17日
12月	クリスマス会/22日、エプロンクラブ/25日
1月	誕生会・新年会/12日、映写会/26日・27日
2月	節分/2日
3月	ひな祭り/3日、田底小慰問(合奏)/4日、誕生会/15日、映写会/11日、地域ふれあいグランドゴルフ大会/12日、バスハイク(花見)30日

〔手話通訳者活動実績〕

(単位:件)

用務先	件数
熊本市役所 ①	1,544
区民課	172
税務課	29
福祉課	485
保護課	44
保健子ども課	12
まちづくり推進課	11
総務企画課	0
農業振興課	0
文書相談	89
生活相談	272
用務電話	141
本庁業務・他の課	289
外勤件数 ②	24
熊本市社会福祉協議会関係 ③	15
総合計 ①+②+③	1,583

〔車いす貸出数〕

(単位:名)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
貸出数	165	221	207

